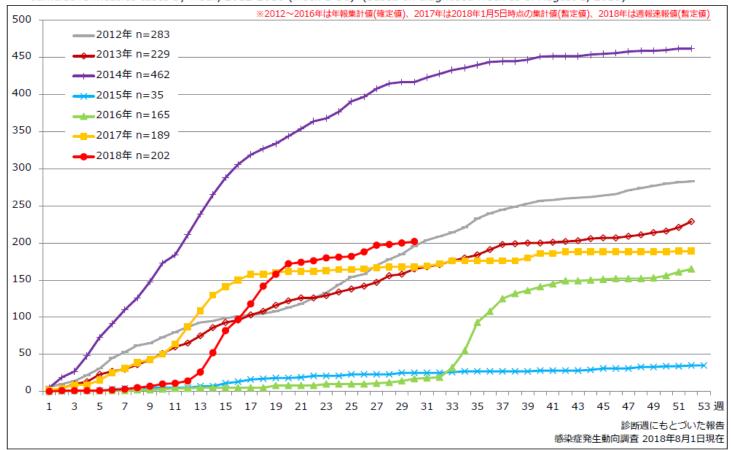
1. 麻しん累積報告数の推移 2012~2018年 (第1~30週)

2018年8月7日時点

Cumulative measles cases by week, 2012-2018 (week 1-30) (based on diagnosed week as of August 1, 2018)



平成27年3月27日、WHOにより、日本は排除状態*にあると認定された。

*適切なサーベイランス制度の下、土着株による麻しんの感染が3年間確認されないこと、又は遺伝子型の解析によりそのことが示唆されること。

【麻しんの発生報告数の年次推移】(※)国立感染症研究所の発生動向調査による7月29日までの累積数(8月7日公表値)

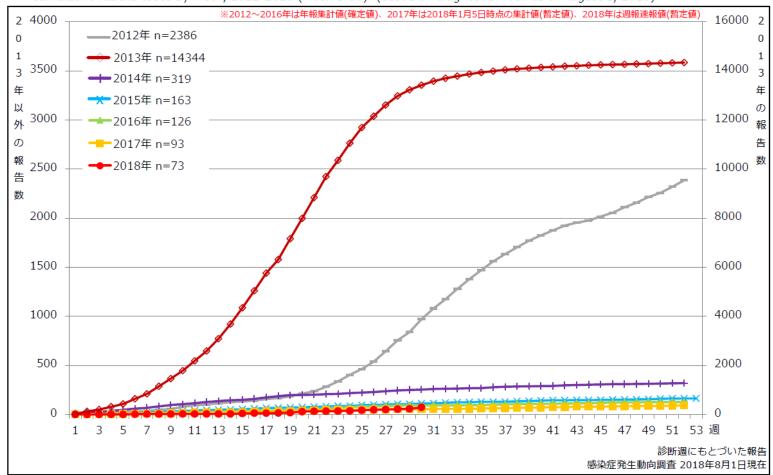
年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年(※)
報告数	11,005	741	447	439	283	229	462	35	159	189	202

風しんの発生状況

1. 風しん累積報告数の推移 2012~2018年 (第1~30週)

2018年8月7日時点

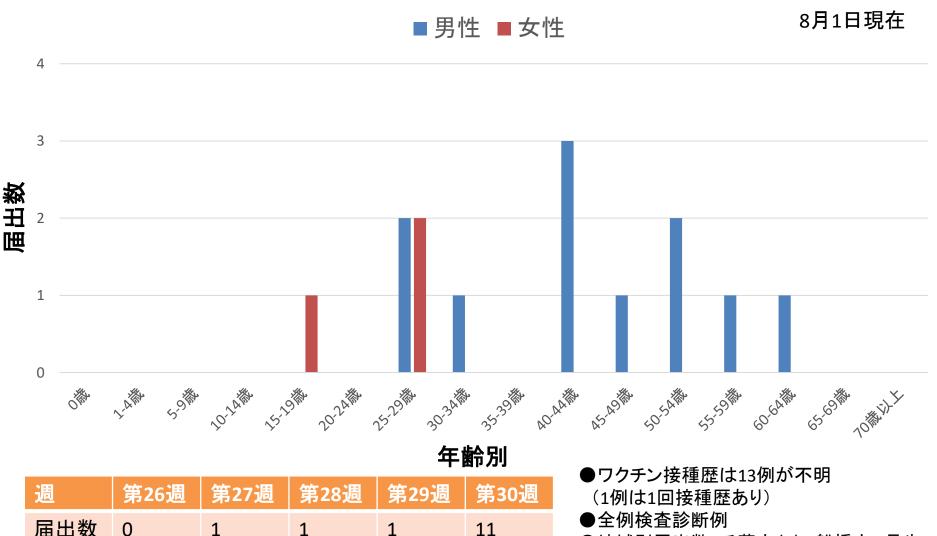
Cumulative rubella cases by week, 2012-2018 (week 1-30) (based on diagnosed week as of August 1, 2018)



【風しん・CRSの発生報告数の年次推移】CRSは1999年4月~開始(2006年の報告から感染地域が報告対象となった)

年	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
風しん												87	378	2386	14344	319	163	125	93	73
CRS	0	1	1	1	1	10	2	0	0	0	2	0	1	4	32	9	0	0	0	0

千葉県における風しんの発生状況 (2018年第26週から30週: N=14)



※2018年の千葉県における風しんの報告数は19例(8月2日**3**月在)である

- ●全例検査診断例
- ●地域別届出数:千葉市(6)、船橋市、長生、 印旛(各2)、山武、習志野(各1)